

GKP 未来会×木更津工業高等専門学校 活動報告

平成 29 年 12 月 12 日に、木更津工業高等専門学校（以下、木更津高専）と連携して、「水ビジネスと下水道ワークショップ」を開催しました。平成 27 年から始まり、3 回目の開催となった今回は、木更津市の協力を得て、下水処理場を見学するとともに、木更津高専 OB・OG がお仕事紹介をするなど、学生にとって記憶に残るイベントとなりました。

イベントには、環境都市工学科 4 年生 34 名が参加し、処理場見学、各社からのお仕事紹介、国土交通本省の講演を受け、下水道の役割だけでなく、学校で学んだ内容が実規模ではどのようなになっているのか、どのように役に立つのかを実感していただきました。また、GKP 未来会イベントにおいて定着してきた質問コーナーでは、技術的質問の他、職場環境、働き方及び仕事への姿勢など、進路選択を控えた学生ならではの質問をいただきました。

GKP 未来会は、下水道界の意義・魅力を発信するだけでなく、学生の進路選択へのサポートへも全力で取り組んでいきます。



1. 実施概要

イベント名：GKP 未来会×木更津工業高等専門学校

日 時：2017 年 12 月 12 日（火） 13：15～16：50

場 所：木更津下水処理場

対 象：環境都市工学科 4 年生 34 名

実施内容：下水処理場視察、お仕事紹介、国土交通省講演、質問コーナー

2. 実施成果、所感

下水処理場視察では、木更津市の協力を得て、水処理工程や汚泥処理工程を回りました。学校で水処理工程を学んだ学生達ですが、「処理水は予想よりもきれいだった」、「想像していたよりもコンパクトな施設配置だった」など、水処理を実感していただきました。アンケートにおいても、「施設見学が良かった」、「知識が定着した」などの回答があり、好評な内容でした。



GKP 未来会によるお仕事紹介では、川崎市、前澤工業(株)、(株)極東技工コンサルタント、(株)日水コン、東亜グラウト工業(株)、メタウォーター(株)の 6 社からそれぞれの仕事説明を行いました。(株)日水コン及びメタウォーター(株)の説明者が木更津高専 OB・OG だったこともあり、学生は自分の将来の姿を想像しながら真剣に聞いていた気がします。



国土交通省からの講演では、下水道の役割を丁寧に説明いただき、学生は聞き入っていました。また、地震・浸水対策、資源利用、国際展開、広報など幅広くご紹介いただき、下水道の多様な価値を伝えて頂きました。

質問コーナーでは、学生からの質問に未来会メンバーが答えていきました。主にワークライフバランスに関する質問に答えていきましたが、最後の「上水と下水があるが、下水道の仕事にしかない魅力は？」という質問には、未来会メンバー全員がそれぞれの熱意を伝えました。未来会メンバーの真剣な回答に、学生の表情も真剣そのものでした。



3. おわりに

最後になりますが、処理場見学にご協力いただいた木更津市様、じゅんかん育ちである佐賀海苔をご提供いただきました佐賀市様に対して、この場を借りて、感謝申し上げます。

また、産官学が連携してこういう取組が実施できるのは、下水道界であるから実現できることであると、イベントの準備をしていく中で改めて実感いたしました。

今後とも GKP 未来会の活動をよろしくお願いたします。

【参考】参加者アンケート結果(回答数 28)

・ イベント満足度

満足 68%

やや満足 29%

やや不満足 3%

・ イベントに参加して、下水道界の印象がよくなったか？

はい（今回のイベントをきっかけに印象が良くなった） 54%

はい（これまでも良い印象をもっていた） 36%

いいえ 3%

・ イベントに参加して、下水道に関わる仕事や勉強をしてみたいと思ったか？

はい（今回のイベントきっかけにしたいと思った） 57%

はい（これまでもしたいと思っていた） 18%

思わない 21%

未回答 4%